

墨田区議会 Liberal Democratic Party

自由民主党だより

2022 7 Jul.

■発行/墨田区議会自由民主党(墨田区吾妻橋1-23-20)
 ■発行責任者/佐藤 篤 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>



しもむら緑、福田 はるみ、沖山 仁、樋口敏郎、加藤 拓、坂井 ユカコ
 坂井 ひであき、たきざわ 正宜、佐藤 篤、田中邦友、藤崎 こうき、かんだ すなお

新体制となりました

今年度もよろしくお願いたします

幹事長就任挨拶



墨田区議会
自由民主党 幹事長
佐藤 篤

この度、同僚議員のご推挙により、幹事長に就任致しました。身に余る光栄であると同時に、その職責に身の引き締まる思いです。

さて、江川紹子さんの近著『想定外』をやっつけろ!—検証・なぜ墨田区はコロナ禍第5波で重傷者を出さなかったのか(時事通信)では、コロナ禍の墨田区の対応が絶賛されています。区議会が通年対応で予算措置してきたこと、当時の樋口議長(自民党選出)を中心として、住民の皆様のお声を受け止め、政策提案を重ねてきたことが評価されています。

任期最後の一年、所属議員12名が一致結束して公約の達成に取り組む所存です。引続き、どうぞ忌憚のないお声をお寄せいただけますよう、よろしくお願ひ致します。

木内清議員の除名について

墨田区議会自由民主党は、令和4年5月13日付で、木内清議員を会派規約に照らし、全会一致で除名いたしました。木内議員も含め全員が合意して作成した会派規約は、「議長任期は1年とする。但し会派所属議員の4分の3以上の同意があれば、2年目以降も続投できる」となっています。木内議員は令和3年、この規約に基づき議長選挙を経て、墨田区議会議長に就任。令和4年に入り2年目の続投を表明、私達は会派規約に基づいて多数の同意を得るよう求めてきました。しかし私達の度重なる協議や説得にも応じず、この手続きを拒否し、居座りを決め込んだため会派規約違反により会派からの除名いたしました。

議員表彰者紹介



5月25日開催の全国市議会議長会第98回定期総会において、福田はるみ議員が議員15年表彰を受けました。また、樋口敏郎議員が墨田区議会議長在職時に所属していた社会文教委員会委員の感謝状を贈られました。

議会改革度ランキング紹介

早稲田大学マニフェスト研究所による「議会改革度調査 2021総合ランキング」において、墨田区議会が全国で41位に入りました。東京23区では4年連続で1位です。引き続き議会改革の取組を進めていきます。

沖山新監査委員紹介

沖山仁議員が、議員選出監査委員に選任されました。主に財務事務につき、法令違反の有無・業務の効率性等を監査し、区民にお知らせします。区議8期の経験を活かし、公正不偏の監査が期待されます。



福田 はるみ

墨田区立花 3-2-6-302
03-3618-6125

スマイルすみだ 笑う門に福、春来る



樋口 敏郎

墨田区八広 3-6-3
090-6043-3869

活力と笑顔のあふれる安心でくらしをすすめるすみだ



沖山 仁

墨田区京島 1-52-11
03-3617-6558

夢を求めて、生きる事の楽しさを!



田中 邦友

墨田区八広 1-39-17
03-3616-7014

夢と希望の持てる墨田区を次の世代へ!



坂井 ユカコ

墨田区東駒形 2-2-4
090-3617-4313

区民目線の素直で確かな行動力!



しもむら 緑

墨田区亀沢 4-22-8-608
080-2443-0212

予防医療・防災・防犯・教育に全力を注ぎます!



佐藤 篤

墨田区京島 3-9-10-101
090-8567-8293

公約中間評価73点HPで公表中です



加藤 拓

墨田区緑 1-2-12-501
090-8510-6489

今年度もよろしくお願ひいたします



かんだ すなお

墨田区立花 5-23-15-506
080-9469-1673

区政に攻め一直線!ハすみだの良心



藤崎 こうき

墨田区向島 5-42-3
080-4354-1602

やる気・元気・藤崎こうき



たきざわ 正宜

墨田区墨田 5-34-11
03-5247-5202

人にやさしい街墨田へ



坂井 ひであき

墨田区石原 3-16-1
090-2654-5478

子供の笑顔のたえない街を目指して行動



常任委員会 TOPICS

子ども文教委員会



田中邦友 委員、坂井ひであき 副委員長、かんだすなお 委員

予防的支援推進とうきょうモデルについて

虐待の未然防止を抜本的に強化する予防的支援モデルにおいて、25歳以下の初産妊産婦の家庭訪問型支援の今後のスケジュールを確認し、新保健施設等複合施設とモデル事業の関係を確認し、今後のさらなる積極的な働きかけを求めた。

医療的ケア児の保育園の対応について

保育園における医療的ケア児の受入れ体制が整備されていない事を指摘し、今後の早期の体制整備と保育園への受入れを求めた。

児童のWEB健康観察システムについて

いじめ・不登校等の早期発見・早期対応のための「カラダとココロの記録」を用いた、区内全校における7月からのシステム運用の開始を確認した。

地域産業都市委員会



沖山ニ 委員、坂井ユカコ 委員長、藤崎こうき 委員

錦糸町駅周辺駐輪場の利用方法変更について

特定の場所の利用料値下げや、無料利用時間の追加変更で、9月以降に変更の見込み。お子様連れが利用しやすい地上駐輪場の増設、南口機械式駐輪場の車検の簡便化や料金見直し、自転車の交通ルール徹底等を求めて来たわが会派の要望が実現される形。今後の推移を注視していく。

受動喫煙対策・分煙環境整備が大きく前進

受動喫煙防止対策のための指針の改定、鉄道事業者・民間事業者による民営公共喫煙所の誘致、地域力支援部に所管を移しての新たな助成制度など。わが会派が指摘した課題に対して区側が全面的に応えた。乗降客の多い駅周辺や、イベント等で人が多く集まる大規模公園等に喫煙所を設置する場合、空気清浄閉鎖型(コンテナ型)を含めて検討していく事も報告された。

区民福祉委員会



福田はるみ 委員、たきざわ正宜 副委員長、加藤拓 委員

後期高齢者医療制度の窓口負担割合2割の新設について

後期高齢者医療制度の窓口負担割合2割が新設されることについて、誤解や混乱を生まないよう周知を徹底することを求め、医療機関の窓口等で周知用のポスターの掲示などを積極的に行うとの答弁を得た。現行の制度による保険用の有効期限が本年の7月末であるため、本来ならば8月から2年間有効の保険証を一齐に発送するところであるが、10月から新制度に移行するため、新しい保険証を再度一齐に発送する必要がある。新旧の保険証の取り違え等による医療機関での混乱を生まないよう、医師・歯科医師・薬剤師とよく相談し、診察券やお薬手帳などを活用する方法を検討するよう求めた。

企画総務委員会



佐藤篤 委員、樋口敏郎 委員長、しもむら緑 委員

SDGs未来都市推進事業の進捗状況等について

墨田区は令和3年5月に「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」に選定され、現在SDGsの取り組みを進めている。今委員会では、特設ページのリニューアルや、SDGsに意欲的に取り組んでいる区内事業者を募集して取り組み内容をHPで紹介すること、様々な課題解決に向けて墨田区との連携を考える企業・団体等を各担当につなぐ橋渡しの役割を担うワンストップ窓口「公民連携デスク」設置等について報告があった。これまでの縦割りを解消して、ワンストップという仕組みは自民党の提案が実現したものである。

旧文花小学校跡地の活用について

旧文花小学校跡地について、ステップハウスおおぞらの移転が完了した後、テニスコート等に跡地活用案が示された。

令和4年度定例会6月議会

代表質問



藤崎こうき 議員

原油価格、並びに物価高騰について

問 国による交付金を活用した、簡易で迅速な緊急小口融資制度の構築、事業者の利子負担の軽減、すみだビジネスサポートセンターにおける相談体制の拡充を強く要望。
答 緊急的な支援策として、手続きを簡素化し、利子負担をゼロとした「緊急小口融資制度」を創設するとともに、すみだビジネスサポートセンターでの対応時間を休日及び夜間に拡充し、相談体制の強化を図るなど、これまで以上に事業者に寄り添った支援を行っていく。

廃プラスチックの分別収集・再資源化について

問 SDGs・ゼロカーボンシティの視点も踏まえた、資源としてのプラスチックの取り扱いについて、今後どのように取り組んでいくのか、また、いつから廃プラスチックの分別収集・再資源化に取り組みしていくのか。
答 SDGs 未来都市であり、「すみだゼロカーボンシティ2050宣言」を行った本区が、プラスチックの分別収集・再資源化を推進することは、事業者や区民に環境に配慮した行動を促すきっかけとなることから、その意義は大きいと考えます。今後、区民への丁寧な周知に努め、ご理解をいただきながら、今後、区民意識調査の結果や廃棄物減量等推進審議会での意見を踏まえ、令和6年度中の実施を目指してまいります。

まちづくりの方向性について

問 鐘ヶ淵駅付近の鉄道立体化について、今後、事業候補区間に位置づけられた場合は、地元の意見を十分に聴くと共に鉄道立体化の実現に向けた取り組みを迅速に進めていくべきではないか。
答 今後、事業候補区間に位置づけられた際には、地域の声を十分に聴いた上で、まちづくりの基本的な考え方、方針等を位置づけている「鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画」の改定を前倒しして行うなど、鉄道立体化の実現に向けた取組を強化していきます。

一般質問



かんだすなお 議員

障害者福祉施策について

問 身体・知的障害者と違い、精神障害者に都営地下鉄を除き鉄道運賃割引がない。
答 鉄道事業者に要望書を提出したらどうか。広域的観点から取組むべきものであり、国や都の動向も注視し、区長会等で検討していく。

読解力向上のための新聞活用

問 読解力向上のために、新聞活用は有力な手段である。
答 教育委員会は、読解力向上のために今後新聞をどのように活用する方針か。

区施設トイレへの紙おむつ廃棄対応汚物入れ設置

問 区施設トイレに紙おむつ廃棄対応汚物入れ設置の要望がある。
答 現状把握のため、需要に関する実態調査をしてはどうか。その上で、区施設トイレのどこかに試験的に紙おむつ廃棄対応汚物入れを設置してはどうか。

SDGs未来都市推進事業の進捗状況等について

問 区施設トイレに紙おむつ廃棄対応汚物入れ設置の要望がある。
答 実態調査をした上で、比較的空間に余裕のある区庁舎1階の誰でもトイレに試験的導入を検討する。

原油価格・物価高騰等に伴う緊急要望書

原油価格の上昇や物価高騰が区民生活にも深刻な影響を及ぼしている為、6月2日付けで山本区長に緊急要望書を提出した。

- ① 緊急小口融資制度の創設について簡易で迅速な融資制度の構築を求めた。
- ② すみだビジネスサポートセンターにおける相談体制の拡充を求めた。
- ③ 小中学校、幼稚園、保育園及び学童クラブ並びに特別養護老人ホーム等の高齢者施設の食材費等の補助を求めた。

議長不信任案決議

木内清議員は、自民党規約違反により、5月13日、全会一致で除名処分となった。更に、議会基本条例及び政治倫理条例違反を理由として、6月13日、自民・公明・共産・立憲・無所属3名の圧倒的多数の議員で「木内清議長に対する不信任決議」が可決された。しかし、木内議員は議長職への居座りを決め込んでいる。

自民党としては、引き続き、木内議員の違法行為を糾弾するとともに、区民の皆様にご迷惑がかからないよう対応する。

災害対策特別委員会

加藤拓 委員、かんだすなお 委員、藤崎こうき 副委員長、沖山ニ 委員

食品ロス削減対策特別委員会

坂井ユカコ 委員、坂井ひであき 委員、田中邦友 委員、しもむら緑 委員

町会・自治会振興特別委員会

佐藤篤 委員、たきざわ正宜 委員、福田はるみ 委員長、樋口敏郎 委員

議会改革特別委員会

坂井ユカコ 委員、坂井ひであき 委員、佐藤篤 委員、加藤拓 委員、しもむら緑 委員